

2016年11月28日満期

# ブラジル・レアル建円貨決済ディスカウント債券

売出期間：2011年11月1日(火)～11月25日(金)



年利率 (課税前) **0.50%** (30/360ベース)   
 ブラジルレアル建の   
 表面利率(課税前)

売出価格 額面金額の **71.90%**

利回り/年 **7.437%** (一年複利)

最終利回り **8.511%** (単利計算)

(注) 利回り、利率はブラジル・レアルベースです(為替・税金の考慮はしていません)。

## 売出要項

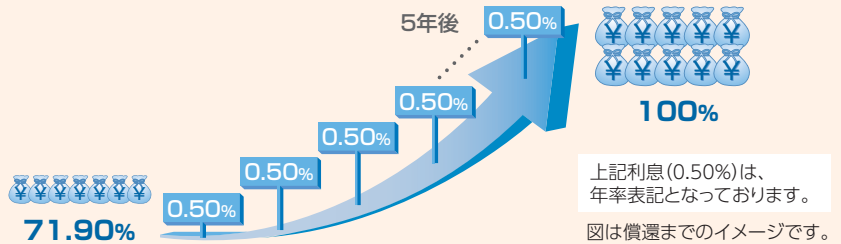
発行体：韓国輸出入銀行  
格付：A1 (Moody's:無登録格付) / A (S&P:無登録格付)  
利率：年0.50%(ブラジル・レアルベース課税前)  
売出価格：額面金額の71.90%  
お申込単位：額面10,000レアル単位  
(但し、当社が決定した為替レートにより円貨でのお支払い)  
売出期間：2011年11月1日～11月25日  
発行日：2011年11月28日  
受渡日：2011年11月29日  
償還日：2016年11月28日  
利払日：毎年11月28日(年1回)

※ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクおよびスタンダード・アンド・プアーズ・レーティングズ・サービスは、我が国の金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録を行っていません。無登録格付に関する説明書を御覧下さい。

## ディスカウント債の特徴



ディスカウント債は、通常の利付債よりも利率が低く設定される代わりに発行価格(売出価格)が額面金額を下回っており、償還差益の発生する「利付債」です。通常の利付債と比べ投資金額が少額になることに加え、受取利息を再投資した投資効果が得られます。税制は通常の利付債と同様になります。



## 単利ベース年率の計算方法

### 【単利ベース表記について】

利回り(単利ベース)とは、債券を買った日から最終償還日まで所有したとき全期間内に入ってくる受取利息と償還差損益の総合計金額を、1年当たりに換算して投資元本に対し年何パーセントの利回りになるかを示したものです。

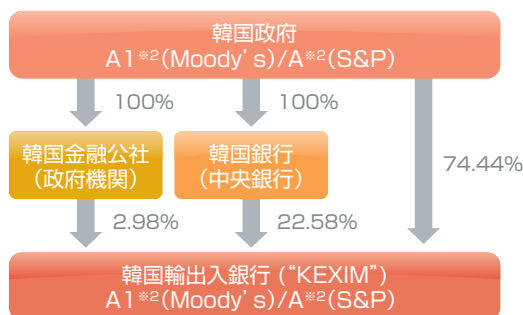
年**8.511%** (単利ベース) (ブラジルレアルベース) ※利回り、利率はブラジルレアルベースです。(為替・税金の考慮をしていません)

$$\text{単利利回り} = \frac{\text{利率} + \frac{\text{償還価格} - \text{売出価格}}{\text{残存年数}}}{\text{買付価格}} = \frac{0.50 + \frac{100.00 - 71.90}{5.00}}{71.90} \approx 0.085118 \dots 8.511\%$$

## 発行体 韓国輸出入銀行について

[www.koreaexim.go.kr](http://www.koreaexim.go.kr) (参考資料：発行者有価証券報告書、年次報告書、IR資料)

**韓国輸出入銀行 (“KEXIM”)** ▶ 1976年韓国輸出入銀行法(以下“KEXIM法”)をベースに設立された政府100%出資\*1の政府機関



**主な業務**：韓国政府出資の輸出信用機関として、韓国企業の海外事業、対外投資等促進のため、輸出金融、保証等の信用供与、市場調査等を専門に行う政策銀行。

**政府保有比率**\*3：100%[政府 74.44%、韓国銀行 22.58%、韓国金融公社 2.98%]

**民営化**\*3：予定なし

※1 直接・間接出資の合計

※2 金融商品取引法第66条の27の規定に基づく信用格付業者としての登録をしていない格付業者が付与した格付

※3 2010年12月末現在

## ブラジルの経済状況

出所:ブラジル大使館、外務省ホームページ、CSブラジル経済リサーチ

国内消費市場の 潜在力	経済成長と政府の低所得者向け支援策等が、国内消費市場の鍵を握る中間所得者層の増加に寄与。個人向け貸出は低水準ながら、今後は国内信用市場の発展による個人消費の大幅拡大に期待。
国内政治状況は他の 南米諸国と比較して 例外的に安定	中間所得者層の増加を受けて国民の大多数がマクロ経済の安定成長を志向する政策を支持。これは中長期的な安定成長にとってポジティブな要因。高い支持率を誇ったルラ前大統領の政策「貧困撲滅と経済発展の推進」を引き継いだブラジル初の女性元首ジル・マルセフ大統領は、インフレ抑制と経済成長の持続を政策目標に掲げる。留任したマンテガ財務相は財政規律を維持する方針を確認。また、トンビー二中銀総裁はインフレ目標達成を金融政策の軸に。
資源大国ブラジル	鉄鉱石、ニオブの埋蔵量が世界一位。他にもスズ、ボーキサイト、マンガン、ニッケルなどの鉱物資源を産出。2007年には巨大海底油田「プレ・サル」を発見。稼働した場合には原油埋蔵量で世界のトップ10入りし、原油輸出国に。
重工業部門にも強み	一次産品輸出国の一般的なイメージと異なり、輸出の5割以上は工業製品。乗用車、航空機、自動車部品、送受信機・同部品などに強み。



2014年サッカー・ワールドカップ  
&  
2016年オリンピック開催国



2016年のオリンピックがリオ・デ・ジャネイロで開催されることが昨年10月に決定しました。南米大陸初の開催で、ブラジルでは14年のサッカー・ワールドカップ、16年オリンピックと大規模イベントの開催が続くことになります。経済効果は、09～27年に511億ドルにのぼると期待されています。

## ブラジル・リアル円為替レートの推移



## ▶ 手数料など諸費用について

- 外貨建て債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただけます。
- 外貨建て債券の売買にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。
- 外貨建て債券の利息および償還金は、支払い時の一定の相場に基づき、一定の算式により換算された円で支払われます。

## ▶ 外貨建債券のお取引にあたってのリスクについて

- ① 為替変動リスク：元金は外貨によって表示されますが、支払いは円によって行われるため、為替相場の変動により、利金、償還時及び中途売却時の円貨でのお受取り金額は増減し、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ② 価格変動リスク：中途売却の場合には、売却時の債券市況や金利水準により、債券の売却価格が変動し、外貨ベースの買付価格を下回ることもあります。
- ③ 金利変動リスク：中途売却の場合には、金利の上昇等による債券価格の下落により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ④ 発行者の信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が変化し、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ⑤ 流動性リスク：市場環境の変化により流動性が低くなることも考えられます。極端な場合には、店頭取引において、買い取りが行われなくなる可能性があります。
- ⑥ カントリーリスク：発行通貨国の政治・経済・社会情勢の混乱等により債券の売買が制限されることなどから、元本の損失が生じるおそれがあります。

## ▶ 無登録格付について

本資料において使用される格付けについて、以下に掲げる当該信用格付付与者は金融商品取引法第66条の27の登録を受けておりません。無登録格付に関する留意点につきましては、目論見書をご覧ください。

- ◎ ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク
- ◎ スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービス

- 「外国証券取引口座」の開設が必要となります。
- 個人のお客さまの場合、利金には一律20%の源泉分離課税がかかります。
- 売却益は非課税、償還差益は雑所得として総合課税の対象となります。
- お申し込みの際は、必ず目論見書・契約締結前交付書面をご覧ください。
- 資料のご請求は、東洋証券の各支店へお問い合わせください。
- 今後、税制当局により税制について新たな変更が行われた場合は、それに従うこととなります。

## ■目論見書のご請求は・・・



商号等：東洋証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号  
加入協会：日本証券業協会  
本社所在地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀4-7-1  
Tel. 03-5117-1040(代表)